

町民のみなさんと歩む

木古内町

# 議会だより

<http://www.town.kikonai.hokkaido.jp/kikonaityougikai/kikonaityougikai.htm>

令和元年8月1日発行

- 発行／木古内町議会
- 編集／議会だより編集特別委員会
- 〒049-0422北海道上磯郡木古内町字本町218  
TEL. 01392-2-3131 FAX. 2-3622

## contents

港団地建設工事着工	P2
5議員が町政を聞く	P4
常任委員会報告	P10
お知らせ ニュース&インフォメーション	P11
町への期待 町民のインタビュー	P12



キーコと一緒によ～い・ドン! ~木古内小学校運動会~



# 港団地建替工事着工!

**建築主体6億600万円 機械設備8千173万円**

令和元年6月定例会は、6月18日に開催され、平成31年度一般会計のほか1会計の補正予算、条例の制定・契約締結、一部改正等の議案11件などを可決しました。

条例提案では、木古内町における間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進及び普及啓発、森林整備等の財源に充てるため、木古内町森林環境譲与税基金条例が提案され、満場一致で可決されました。

定の消費税・地方消費

本年10月から施行予

消費税率引き上げに伴う「プレミアム付商品券事業」の実施

プレミアム付商品券

消費税率引き上げに  
伴う「プレミアム付商品券事業」の実施

・平成31年度(令和元年)の住民税(均等割)

・子育て世帯(3歳未満の子どもがいる世帯の世帯主)

・はやぶさ商品券

・田議員、廣瀬議員、平野議員、鈴木議員、相澤議員の5名から質問が出され、活発な議論が交わされました。(詳細4ページ以降)

一般質問  
5議員より

の申請を8月1日受け付けます。

【対象者】

・平成31年度(令和元年)の住民税(均等割)

・子育て世帯(3歳未満の子どもがいる世帯の世帯主)

・はやぶさ商品券

・田議員、廣瀬議員、平野議員、鈴木議員、相澤議員の5名から質問が出され、活発な議論が交わされました。(詳細4ページ以降)

・不明な点は担当課へお問い合わせ願います。

## 6月定例会

### 可決された主な議決事項

議案第1号

平成31年度木古内町一般会計補正予算(第3号)

議案第2号

平成31年度木古内町高齢者介護サービス事業会計補正予算(第1号)

議案第3号

木古内町森林環境譲与税基金条例制定について

議案第4号

木古内町放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

議案第5号

木古内町駐車場設置条例の一部を改正する条例制定について

議案第6号

木古内町港団地建替工事(建築主体)請負契約の締結について

議案第7号

木古内町港団地建替工事(機械設備)請負契約の締結について

議案第8号

北海道市町村職員退職手当組合規約の一部を変更する協議について

議案第9号

北海道町村議会議員退職手当組合規約の一部を変更する協議について

議案第10号

北海道市町村総合事務組合規約の一部を変更する協議について

議案第11号

木古内町過疎地域自立促進市町村計画の変更について

報告第1号

平成30年度木古内町一般会計歳出予算の繰明許費について

質

疑

**中小企業・小規模企業経営改善支援事業の見直しは**

**竹田議員** 中小企業・小規模企業経営改善支援事業は、1億5千万円の基金を創設し、当初5カ年の事業として運用するということで、現状は3カ年程度で基金事業が終了してしまう状況ですが、基金の増額を含め見直す予定があるのか。

**大野副町長** 利用が促進されるのは、大変喜ばしいことだと思います。これを利用する中で、基金が枯渇するということができれば、立ち止まって考えることも必要であることから、時期を見ながら検討してまいります。

**相澤議員** 今回導入するプロパン発電機の燃料は、各施設にあるプロパンに繋ぐのか。それともプロパンを別に用意するのか。

**廣瀬議員** 緊急風しん抗体検査等事業の実施予定が3年間となっていますが、理由をお聞きしたい。

**緊急風しん抗体検査等事業の期間は**

ンガスに発電機を接続することで、容易に発電が可能になります。

**羽沢保健福祉課長** この事業は国が主体となって行っている事業で、その期間を3年間と示されています。初年度は昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までの方を中心に行い、2・3年目については、今後、国から示される予定となっています。



▶これから整備される現在の萩山からの眺望

**発 議 案**

**議会閉会中の所管事務調査項目の承認**

議会閉会中の総務・経済常任委員会所管事務調査項目を承認しました。

**【保健福祉課】**

・小規模多機能型居宅介護施設整備について

主な補正内容については、地域おこし協力隊の採用等に係る費用の追加補正と観光コンシェルジュ退職に伴う指定管理料の減額補正です。

**若山総務課長** 各施設に設置してあるプロパ

詳細は6月1日発行の議会だより号外を参考願います。その他は平成31年度一般会計のほか1会計の補正予算、条例の制定等の議案5件などを可決しました。

**議会運営委員会**

委員長	副委員長	委員	副委員長	委員長・副議長	各委員の紹介
鈴木 平野	廣瀬 雅一	竹田 努	竹田 努	相澤 巧	議会だより編集特別委員会
廣瀬 安齋	平野 雅一	吉田 哲也	吉田 哲也	相澤 巧	
雅一 彰	武志 武志	手塚 昌宏	手塚 昌宏	相澤 巧	

**総務・経済常任委員会**

委員長	副委員長	委員	副委員長	委員長	副議長	各委員の紹介
鈴木 平野	廣瀬 雅一	竹田 努	竹田 努	相澤 巧	議会だより編集特別委員会	
廣瀬 安齋	平野 雅一	吉田 哲也	吉田 哲也	相澤 巧		
雅一 彰	武志 武志	手塚 昌宏	手塚 昌宏	相澤 巧		

**渡島西部広域事務組合 広域連合議会議員**

監査委員 新井田昭男

**第3回臨時会  
6月9日開催**

**可決された主な議決事項**

- 議案第1号 平成31年度木古内町一般会計補正予算（第1号）
- 議案第2号 平成31年度木古内町国民健康保険病院事業会計補正予算（第1号）
- 議案第3号 木古内町税条例等の一部を改正する条例制定について
- 議案第4号 木古内町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例制定について
- 議案第5号 木古内町介護保険条例の一部を改正する条例制定について
- 同意案第1号 監査委員の選任について



# 一般質問

## 5名の議員が 町政を問う

一般質問は、定例議会（年4回）において、町政全般にわたる事項を議員が質問を行い、新たな政策の提案や意見、是正を求めるものです。



新井田昭男 議員

① 災害用小型発電機・備品について

廣瀬 雅一 議員

① これからの企業誘致について  
② 子育て支援について

平野 武志 議員

① 通学路や町道の安全確保について

鈴木 慎也 議員

① 町民の安全安心な環境整備について

相澤 巧 議員

① 高齢の方々の移動対策について



新井田昭男 議員

Niida Akio

## 問 災害用小型発電機の配備を行ったが、今後の行政の対応は

**答 本年3月に配備した施設で取り扱いの説明を実施 —— 町長**

防災備品を含めた  
行政の考えは！



泉沢地区に整備した非常用小型発電機

東 日本大震災で未曾有の津波被害が発生してから今まで、台風並びに自然災害も含め、我が町の住民に対する安全安心を守るべく、行政の防災体制に関する構築案を提案してまいりました。いつも起り得るかわからぬ自然災害には、過

月6日に北海道ではじめて観測された震度7の「北海道胆振東部地震」による大規模停電（ブラックアウト）の教訓から、我が町でもいち早く町内会へ災害

去の災害をもとに、その教訓を活かす行動が不可欠であり、いついかなる時でも、行政は住民の安心安全の確保に備える必要があると考えます。平成30年9

月6日に北海道ではじめて観測された震度7の「北海道胆振東部地震」による大規模停電（ブラックアウト）の教訓から、我が町でもいち早く町内会へ災害

用小型発電機の配備を行いましたが、防災備品も含めた行政の対応について、次の2点について町長の見解を伺います。

### 質問1 小型発電機を

各地区に設置後2ヶ月以上経過していますが、未だに取り扱いの説明がないのはなぜか。

### 質問2 災害時に非常食等の

大森町長 非常用小型発電機につきましては、役場のほかに、中央公民館、札苅みらい館、泉沢生活改善センター、釜谷ゆうなぎ館に設置しております。本年3月に設置した二つの施設において、説明が不十分であったので、施設に出向き取り扱いの説明をさせていただき

ます。

再質問1 9月末までに新道・鶴岡地区に小型発電機を設置予定ですが、今後の対応と整備した発電機の点検等についてどのように考

えているのか。

大森町長 点検等については、点検時期等のマニュアル化したものを用意し、地元の方にも説明しながら対応したいと思っています。

用小型発電機の配備を行いましたが、防災備品も含めた行政の対応について、次の2点について町長の見解を伺います。

大森町長 点検等については、点検時期等のマニュアル化したものを用意し、地元の方にも説明しながら対応したいと思っています。



**廣瀬 雅一 議員**  
Hirose Masakazu

## 問 今後の企業誘致に取り組む町長の考えは

### 答 企業進出情報の収集や地域PRの強化に努める —— 町長

平成28年に道の駅「みそぎの郷木古内」がオープンし、今年5月迄の来場者数が179万人を越えた。また、道の駅「みそぎの郷木古内」がオープンし、今年5月迄の来場者数は179万人となつております。また、道の駅スタッフのたゆまぬ努力により2年連続で道の駅ランキング1位に

企業誘致により交流人口が増加している現状を踏まえ



今年5月迄の来場者数が179万人を越えた  
平成28年にオープンした道の駅「みそぎの郷木古内」

輝き、先月のゴールデンウイークは、前年比131%の7万618人の来場者をお迎えしましたと聞いております。このように交流人口は、道の駅オープン・新幹線開業以来予想をはるかに超えております。今年3月に、長年誘致活動を行つていた念願のホテルがオープンし、さらに交流人口が増え、

**当町では、15歳までの乳幼児医療費無償化、ロタウイルスの予防接種を無償化に**

**質問** 地域の活性化や利益を生み出すものと期待しております。

これらは、今後の企業誘致に取り組む町長の考え方について伺います。

**大森町長** 北海道新幹線木古内駅開業前後に於いて、企業誘致用地の整備を行つたことに伴い、北海道銀行との地方創生にかかる包括連携協定を端緒としての、都市型ビジネスホテルの建設・運営がなされております。今後も地域の特性を十分活かし、時代に即した企業誘致に取り組むこととしており、企業進出情報の収集あるいは地域PRの強化に努めてまいります。

**質問** ロタウイルスの予防接種は、初回接種を生後14週6日までに行うことが推奨されていますが、今後、町の施策として無償の予防接種とする考えがあるか町長に伺います。

**大森町長** ロタウイルスの予防接種について、町長に伺います。

は、国の審議会において、ワクチンの効果あるいは副作用反応などについて、課題を整理しております。今後の審議結果を踏まえて、町としての取り扱いを検討してまいります。



**平野 武志 議員**  
Hirano Takeshi

## 問 高齢者ドライバーに対する注意喚起は

### 答 高齢者の交通安全意識の向上を図ります —— 町長

**交通事故に対する安  
全対策は大丈夫か？**

て、どのような報告を受けているのか。ガードレール等はいつ点検しております。その結果、平成30年度におきましては、6箇所が危険と出ておりました。

**再質問2** 十分でないガードレール等はいつ設置するのか。

**質問4** 町内事業者を含む工事関係者へ、通勤の際に安全運転に努めるよう要望をしてい

**全** 国的に、高齢者ドライバーによる交通事故に子どもが巻き込まれる事例が多発しております。児童生徒はもちろん、町民の安全対策について伺いま

す。  
危険箇所は、道道・町道・公民館周辺の道路で、危険内容についても報告があり、それぞれの箇所で、どのような改善策を講じたらよいかを一覧表にして報告を受けております。

ということになりますので、北海道へ要請することとしております。

**大森町長** ガードレー

**質問1** 最近の事故事例を踏まえ、通学路を含む道路の視察点検は行っているか。

**大森町長** 木古内警察署・国・道、そして町の道路管理者、小学校、教育委員会で組織している木古内町通学路安全推進会議において合同点検を実施しております。また、児童生徒の通学時間も含め、交通安全指導車による町内全域のパトロールを実施し、道路の安全点検を行っています。

**質問2** 信号機や横断歩道、ガードレールの設置が必要な場所はないか。

**大森町長** 町内では市街地を中心ガードレールの設置は、十分でないと認識していますので、国・道の道路管理者に対し、設置について要望してまいります。

**質問3** 免許証の返納を含め、高齢者ドライバーへの注意喚起、安全啓発についての町長の考えは。

**大森町長** 町政広報や防災行政無線の活用、交通安全指導車によるパトロール等、高齢者の交通安全意識の向上を図っております。

また、免許の返納につきましては、返納後の移動手段をどのように確保するかが重要になつてきます。現在は、公共交通機関の送迎バス、民間の



**鈴木 慎也 議員**  
Suzuki Shinya

## 問 防護柵等の安全確保の対策は

### 答 関係機関と対策について十分協議したい —— 町長

全 国的に交通事故や事件が多発し、尊い命が危険にさらされおります。

川崎市では、通学バスの乗車待合場所にて児童など19人が死傷した事件。大津市では、学路の安全点検等を行っていることは認識しておりますが、保育園込み16人が死傷した事

**未来を担う子供達への安全対策を**

**質問1** 年に一度、通して全ての住民の生命を守り安心安全な町をつくる事が重要なことがあります。

**教育長** 構成員について見解を伺います。



平成30年度木古内町通学路合同点検実施結果において危険箇所とした道道5号線

**再質問1** 木古内町通学路安全推進会議のメンバーに、他の部署は入っておりません。交流人口が増加しているので、他の部署を構成員とし、観光部門を含め、町内全域において取り組むことはできないのか。

**質問2** 点検・検証により更なる安全対策が必要と判断された場合、防護柵や啓発看板及び防犯カメラ等、必要な安全確保の対策を実行する考えはあるのか。

**大森町長** 安全対策が必要と判断した場合は、各関係機関との対策について十分協議し、早急に対策を施せるよう積極的に講じていきたいと考えております。

児や高齢者の散歩ルートに関し、安全点検・検証を今一度、実施すべきと考えますがいかがでしょうか。

また、安全対策の基準とは何に基づいているのか伺います。

大森町長 通学路の安全対策基準については、木古内町交通安全プログラムに基づいた対応をしています。また、保育園については、安全対策の基準には明確なものがありませんので、保育指針に沿った安全管理を行っていくよう努めます。

では、木古内町通学路安全推進会議を拡大した形では目的に無理があると思います。

したがいまして、町と検討しながら全体を見渡せる体制をつくるということが必要ではないかと思います。



**相澤 巧 議員**  
Aizawa Takumi

## 問 運転免許証の返納後、支援策は考えているか

**答 現時点では考えておりません — 町長**

**運転免許証返納後の  
移動手段の確保を**

近年、高齢者の方々の自動車運転免許証の返納について、様々な報道がされています。さらに高齢者の過失等による重大な事故が継続ざまに起き、この問題に拍車をかけた状況となっております。

今後、高齢者の免許証の返納が進むものと思いますが、返納した方の生活は激変すると思われますので、次の2点について町長の見解を伺います。

**質問1** いさりび鉄道や函館バスに増便の要望等を考えているか。

一方で、駅までの距離が遠いといった状況もございますので、他の市町村における地域公共交通の状況も踏まえながら、自動車運転免許証を返納された方々を含めた地域の声にしっかりと耳を傾け、課題があれば解決に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

自治体を見ると、当町のように交通網がしっかりしていない地域では、タクシーチケットや電車のチケットを渡すことをしているようですが、今、国では高齢者の方の専用免許証を考えております。



公共交通機関 道南いさりび鉄道（左下）  
函館バス（右上）

**再質問1** 高齢者の方の返納について、てある町では、運転経歴証明書交付手数料の助成やハイヤー券を交付している町もありますので、何とか工夫できないか。

**大森町長**

現在、他の

高齢者の移動対策につきましては、公共交通機関と民間のハイヤー会社もあり、比較的充足していると認識しています。

また、医療機関送迎バスも運行しており、通院についても一定程度確保していると考えております。

**質問2** 町でできるる支援策は考えているか。

**大森町長** 免許証返納者への直接の支援は現在していません。現時においても考えておりません。

# 総務・経済 常任委員会 レポート

## 小規模多機能型居宅介護施設継続調査 町民に望まれる施設の完成に期待！

### 「所管事務調査報告」

#### 幼児教育・保育の 無償化に係る事業

前より保育料の無償化が議論されている。また、平成31年3月の予算審査特別委員会では、

独自の支援策を追加検討すべきである。

設の内容や運営計画については、事前調査がしっかりと反映された

調和、職員確保等の課題などである。  
今後、課題進捗について、町民に望まれる当施設の完成・運営等が期待されることから、常任委員会の継続調査とする。

#### 小規模多機能型居宅 介護施設の整備

国の方針のもと、令和元年10月から幼児教育無償化がスタートする。対象者や対象範囲については、国の制度概要のとおりであり、全世帯を対象としていない。

残念極まりない。

子どもの年齢や世帯収入の違いで支援差のある現行制度を見直し、10月施行までに我が町

小規模多機能型居宅介護施設の整備計画が示された。少子高齢化が進み、高齢化率も微増していく今後において、当施設の必要性は委員会一致で理解する。

新規の公共施設建設にあたり、各委員より多数の不安要素の指摘があった。特に建築場所や他の施設との競合

6月定例会において「所管事務調査報告」(※1)が行われました。

総務・経済常任委員会は5月臨時会以降、所管事務調査を2回にわたり開催し、6月定例会において「所管事務調査報告」が行われました。

### 調査した事務調査

第2回 6月3日開催  
総務・経済常任委員会

○まちづくり新幹線課  
・木古内町過疎地域自立促進市町村計画について

○産業経済課  
・木古内町における森林環境譲与税の活用について  
・令和元年度プレミアム付商品券事業について

○建設水道課  
・上ノ国第二風力発電送電線建設工事について  
・道営住宅Ⅱ期工事について  
・木古内町駐車場設置条例の一部改正について

○保健福祉課  
・小規模多機能型居宅介護施設の整備について

第3回 6月19日開催  
総務・経済常任委員会

○保健福祉課  
・小規模多機能型居宅介護施設の整備について

当町では、人口減少対策の施策として、以降の施策としている。

国の方針のもと、令和元年10月から幼児教育無償化がスタートする。対象者や対象範囲については、国の制度概要のとおりであり、全世帯を対象としていない。

子どもの年齢や世帯収入の違いで支援差のある現行制度を見直し、10月施行までに我が町

小規模多機能型居宅介護施設の整備計画が示された。少子高齢化が進み、高齢化率も微増していく今後において、当施設の必要性は委員会一致で理解する。

新規の公共施設建設にあたり、各委員より多数の不安要素の指摘があった。特に建築場所や他の施設との競合

**小規模多機能とは**

訪問、通所、短期宿泊により、介護や家事等のサービスを行い、利用者の能力に応じて、居宅で自立した日常生活を営むようにするもの。

通りを中心として、利用者の様態や希望に応じて、訪問や宿泊を組み合わせてサービスを提供する。

(※1) 所管事務調査報告…定例会までに行った所管の事務調査内容をまとめた報告書。定例会ごとに内容を報告。

(※2) 計画…第7次老人福祉計画・介護保険事業計画

## さくらを植栽しませんか？ 町を“さくら”いっぱいに

平成29年度より木古内町森林・林業・林産業活性化議員連盟が実施している「さくら植栽事業」を今年度も行います。

議員と植栽し、適正管理が可能な町内会等がありましたら議会事務局（2-3131）までご連絡ください。

（過去の実績）

平成29年10月6日実施

泉沢地区 パークゴルフ場側面部 さくら（ソメイヨシノ）5本

平成29年11月30日実施

札苅地区 札苅みらい館周辺 さくら各種 14本

平成30年11月6日実施

新道地区 新道会館周辺 さくら（関山）5本



昨年度実施した新道地区での植栽

## お知らせ

### NEWS & INFORMATION

関係機関に意見書2件  
を提出

2020年度地方財政の充実・  
強化を求める意見書

提出者 手塚 昌宏 議員

新たな過疎対策法の制定に  
関する意見書

提出者 吉田 裕幸 議員



## 6.25 道町村議長会主催 議員研修会へ全議員が参加



6月25日（火）、札幌市において北海道町村議会議長会議員研修会が開催され、当議会も参加しました。研修内容は、「どうなる？今後の日本政治」、「地方は変われるか」など2名の講師より講演があり、実りある研修となりました。

## 6.11 道町村議会議長会定期総会 又地議長が渡島を代表して提起



道町村議会議長会定期総会で提起する又地議長

6月11日（火）、札幌市において北海道町村議会議長会定期総会が開催され、渡島を代表して又地信也議長が、北海道新幹線の建設促進及び交通ネットワークの確立について提起し、採択されました。

# 町民インタビュー

No.10



～ 老若男女 木古内町民のインタビューを発信します～



**プロフィール**  
なかやま しの  
**中山 詩乃さん**

北海道知内町生まれ。22歳で結婚して木古内町へ。現在は、かわいい2人の子どものお母さん。高校を卒業してから9年間町内で仕事をしておりましたが、7月から仕事が変わり、新しい環境の中で、家事・子育てに奮闘中。

—— 木古内町の良さは、どんなところに感じていますか？

自然に囲まれていて、海にも山にもすぐ行けるところ。みんない人ばかりで、あたたかい町だと思います。

—— 今後、町に期待することは？

子どもが遊べる施設が増えるといいです。公園はありますが、雨の日や冬などは遊べるところがないので、屋内の遊べる施設などがあればうれしいです。

—— 議会に期待することは？

今年の10月から3歳以上の保育料が無償化となります。3歳未満の子どもについては保育料が無償とはなりません。現在の制度では、私の世帯は第1子は保育料を支払っており、第2子が無償となっています。10月から第1子が無償化になっても第2子の保育料を支払うのであれば何も変わらないような気がします。

今後、町の政策として3歳未満の保育料も無償化になれば、木古内町に住みたい人も増えるのではないかと思います。

(インタビューアー：相澤委員)

■ 令和になつて、新編集委員となつて最初の議会だよりの発行となりました。皆さんの声をいただきながら、喜んで手にとつてもらえる紙面を目指して取り組んでいきます。

委員長 相澤巧  
議会だより編集特別委員会

■ ユニバーシアード夏季大会では、サッカー男子がブラジルを破つて優勝。テニスジュニアで16歳の望月慎太郎君がウインブルトンで日本勢初優勝。身近なところでは福島町役場に勤務していた十両一山元が白星先行で活躍していると、スポーツ観戦好きの方々には楽しい話題が続いています。

■ 九州、熊本では異常な豪雨が続いており、大きな災害が懸念されているとの報道がなされ、心配なところです。また、当町では、7月に入つてから、やませの日が続いています。海も畠もこの影響を受け始めたところで、みに戻るとの天気予報にはまず、ホツとしているところです。

**編集後記**